

2. 課題とルールの提示 (10分)

(1) ファシリテーターは以下のような構造紙を掲げ、「グループの課題」と「ルール」を読み上げる。

「協力ゲーム」

グループの課題
グループは配られた紙片全てを用いて、全く同じ形、同じ大きさの図形を各自の前に1つつ作る。

ルール

1. 作業は無言で行う。
2. ジェスチャー（身振り、手振り）や、何らかの合図（音を出したり、喉払いをしたりなど）はしてはいけない。
3. 自分の欲しい紙片を、勝手に他のメンバーからとることはできない。また、請求してもいけない。
4. 自分の持っている紙片を、他のメンバーに渡すことはできる。ただし、自分の手元には、少なくとも1片の紙片は必ずあること。（すべての紙片を他の人に渡すことはできない）
5. 紙片を渡すときには、必ず相手の手か、相手の前に置くこと。相手の図形を作るような置き方をしたり、誰に渡したのかわからないような渡し方はしない。
6. でき上がっている図形を渡すときは、必ずその図形をくずして渡すこと。
7. 紙片を渡されたメンバーはそれを拒否することはできない。
8. 課題が達成できたと思ったら、挙手してスタッフに知らせ、確認してもらう。

紙片セットの作り方

紙片は、厚手の画用紙（裏表のちがわないもの）を次のように切離して作り、そのままでは正方形にならないような組合せにして、5つの対角に入れておく。

5人組用3片セット

対角 紙片の組合せ例
 A……e, h, i
 B……a, a, a, c
 C……a, j
 D……d, f
 E……b, c, f, g

5人組用4片セット

対角 紙片の組合せ例
 A……a, b, d, g
 B……a, c, d, h
 C……a, a, b, e
 D……a, a, a, f
 E……b, c, c, c

※上記の組み合わせと違った5つの正方形もできる。

ふりかえり

1. この実習で、自分の態度や行動の仕方、感情の動きなどについて気づいたことは？

- _____ さん
- _____ さん
- _____ さん
- _____ さん
- _____ さん

3. グループは、どのようなプロセス（過程）を経て課題を達成したと思いますか？

4. その他、気づいたこと、学んだことを自由に書いてください。

H29.10.05 第5限
2年5組 LT

＜対人関係に必要なコミュニケーション＞

コミュニケーションとは、社会生活を営む人間が互いに意思や感情、思考を伝達し合うことで、私たちが学校や社会、地域や家族など周りの人と関わっていく中でもっとも大切なものです。

「自分が伝えたいこと」と「相手の理解」を一致させることがコミュニケーションと言えます。

1 具体的に、あなたはどのような方法でコミュニケーションを取っていますか。

- (1.言葉 発言とその内容)
- (2.文字 書かれた内容とその表現方法)
- (3.行動 体の動き・ジェスチャー)
- (4.視覚 絵・服装など目で捉えるもの)
- (5.態度 顔し出す雰囲気、また、声の調子・音量)

2 今回の「協力ゲーム」でどのようなことを考えましたか？
各自1行以上で感じた事を文章で記入してください。

-
-
-
-
-